

# 平成12年度 和歌山県文化奨励賞

お お た とし のぶ  
太 田 俊 伸

住 所：和歌山県新宮市  
出 身 地：和歌山県東牟婁郡那智勝浦町  
生 年：昭和15年

## ◎業績及び経歴

氏は、昭和15年に北海道で生まれ、その後那智勝浦町で育った。

昭和38年多摩美術大学卒業後、高校の美術教師として活躍するかたわら、本格的に絵画制作に取り組み、画家としての活動が始まった。

昭和41年にモダンアート展に出品し、以降毎年同展を発表の場としている。

昭和51年、モダンアート展で絵画部門賞を受賞、昭和53年にはモダンアート展で奨励賞を受賞する。

昭和60年から和歌山県美術展覧会の審査員を務め、平成5年には和歌山県美術家協会理事に就任し、現在に至っている。

氏は、抽象画家として現代と向き合い、洗練された色彩やシャープな線と形態を用い、独自の世界を求め続け、その画風は斬新で作品の評価も高い。

また、紀南地域の洋画界の指導者として人材発掘にも尽力しており、本県の芸術文化の普及とレベルアップに対する功績は多大である。

## ■現在

モダンアート協会会員  
和歌山県美術家協会理事  
和歌山県美術展覧会審査員

## ■主な表彰歴等

昭和51年 モダンアート展絵画部門賞  
昭和53年 モダンアート展奨励賞  
昭和55年 和歌山県美術展覧会無鑑査部門  
県議会議長賞